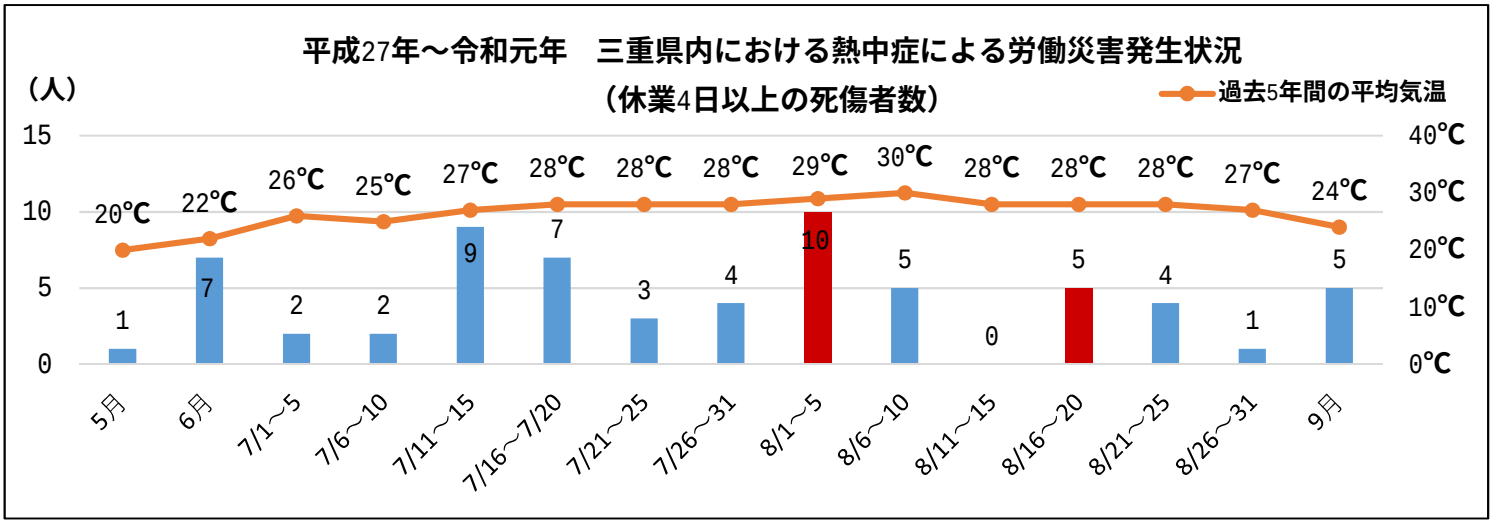
猛暑のピークへ
熱中症発生の最大警戒時期です

三重労働局健康安全課

三重県内において、８月に入り、猛暑日（気温35度）を記録する日が多くなり、特に、８月中旬以降は、**最高気温３８℃**が予想されています。さらに、お盆明けなど夏季休暇後にも、暑さに慣れていない身体で業務再開を行う際には細心の注意が必要です。
また、今年は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策との両立も必要です。



重点取組事項

- **JIS規格に適合した測定器を用いて、「ＷＢＧＴ値（暑さ指数）」を測定しましょう。**
- **「ＷＢＧＴ値」にもとづき、日よけの設置等による暑さ指数の低減、作業時間の短縮等を進めましょう。**
- **毎日、定期（作業開始前・午前休憩・昼休憩・午後休憩・作業終了時）に、「水分」及び「塩分」の摂取状況、「健康状態」をチェック（裏面「管理表」）しましょう。**
- **事前に緊急時の連絡体制を整備しましょう。**
  ～異常を認めたら、「直ちに報告」・「一人にしない」・「医療機関を受診」～

熱中症予防の具体的な対策・教育資料などは、下記のサイトから入手できます

環境省 熱中症予防情報サイト　検索

厚労省　STOP　熱中症　検索

新型コロナウイルス感染症の予防と熱中症予防の両立を図りましょう！

◆屋外で十分に距離（2メートル以上）が離れて、感染防止対策が取られている時は、マスクを外すことは可能です。
※粉じん作業や有害業務に係るマスクは外さないでください。
◆マスクで顔色の変化が見えにくくなっています。適時、健康チェックを！

詳しくは、

コロナ　熱中症　厚労省　検索

熱中症防止のための管理表

作業場等名：

熱中症予防管理者　職氏名

元請等確認	熱中症予防管理者

年　　月　　日（　　）

【熱中症防止の取組み事項】

① WBGT値に基づく作業環境管理の徹底！
② 労働者の健康状態を毎日チェック！
③ 水分、塩分の定期的な摂取！
④ 高温環境への順化期間の設定！
⑤ 緊急時の連絡体制を整備しましょう！

現場におけるＷＢＧＴ測定値

測定時間	：	：	：	：	：
測定値	℃	℃	℃	℃	℃

健康状態、水分・塩分摂取チェック表

氏名	健康状態（注1）					水分摂取（注2）					塩分摂取（注2）				
	午前 作業開始前	午前 休憩時	午後 作業開始前	午後 休憩時	作業 終了時	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：

注1：健康状態の欄は、異常がない人には、○を付ける。異常がある場合は状態を記入する。
注2：水分、塩分の欄は、摂取時間を記載し、個人別欄に摂取した人には、○を付ける。
注3：本表は、管理者が記載すること。

作成：三重労働局